



# 四季の風

第 21 号

31. 1. 21

## 個性輝く四季中生！

2階の階段踊り場に、1年生の「個性あふれる3学期抱負カルタ」が目にとまりました。

新年の抱負や3学期に頑張りたいことが、一人一人の言葉で楽しく書かれています。中学校生活は予想以上に大変なことも多いと思いますが、新しい年の初めに、夢の実現に向けて頑張ろうという気持ちがしっかり伝わってきました。

そして、下駄箱を活用して掲示している美術科での作品にもとても一人一人の個性が輝いて見えます。作品そのものですが、皆さんがじっくり作品に向き合っている様子や、仕上げにこだわる気持ちもよく分かるので楽しく見せてもらっています。

水曜日から「はつかいち美術ギャラリー」で、「中学校合同美術展」が開催されます。他校の生徒の作品も楽しませてもらいましょう。

健康で 学問良好 笑い年

頑張るぞ 平成最後の 3学期

③学期 100冊めざして 本を読む

ありがとう 全てのことに 感謝する

すぐにやり すぐに終わらす 提出物

友達と ずっと仲良く していきたい



## 「平常心」で臨む

一斉面接指導が終わり、3年生の学年末試験が始まりました。残る2日にまず集中して下さい。さすがにどのクラスもそして学年全体も、試験への姿勢は受験生そのものです。きっと「受験生とはこうあるべき」という意識が、皆さん一人一人の中に自然と生まれ、それが「平常心」となっているのでしょう。

実はこの「平常心」こそが、難関突破には必須なのだそうです。映画でも話題となった「ビリギャル」(学年で成績が最も低かったにも関わらず、1年間で偏差値を大幅に上げて有名大学に入学させた実話)の著者坪田さんの言葉です。『大丈夫』と自分に言い聞かせ、友達との答え合わせもしない。自分を不安にさせないことが大切。「プレッシャー(試験ができるかどうかという不安)は、自分に可能性を感じられているからこそ感じるもの。全く努力をしてこなかったのならプレッシャーなど感じない。努力をしてきたからこそ、プレッシャーを感じるができるのだ。プレッシャーがあるってことは、受かる自信があるということ」だそうです。

自分の可能性を信じて明日・明後日の試験に平常心で臨み、続く受験(受検)にもいつもどおりに向き合ってほしいと思います。 **頑張れ受験生！！**

“夢への挑戦！”～意思あるところに道は開ける～

3年生 藤井裕也君のお母様が先週亡くなられました。謹んでお悔やみ申し上げますと共に、これからも皆様の温かい御支援を心よりお願い申し上げます。なお、PTAより弔意をお伝えいただきましたので御報告させていただきます。

今後の予定

22	火	3年生学年末試験 1・2年生学力調査 PTA役員会 19:30～ 授業研究会会場(1-3 社会 江口先生)
23	水	3年生学年末試験
24	木	小中合同授業研究会(於宮園小学校) 生徒午後下校・部活動無し
25	金	小中特別支援学級交流会
31	木	SC来校

インフルエンザ罹患患者急増  
手洗い・うがいの徹底を！

1/23～2/3 中学校合同美術展  
10:00～18:00 はつかいち美術ギャラリー